

紀の川

ひととまちをつなぐ

広報

安全を見守るスクールサポーターたち。地域ごとに様々な取り組みをしています。



特集 子どもを見守る「地域の力」

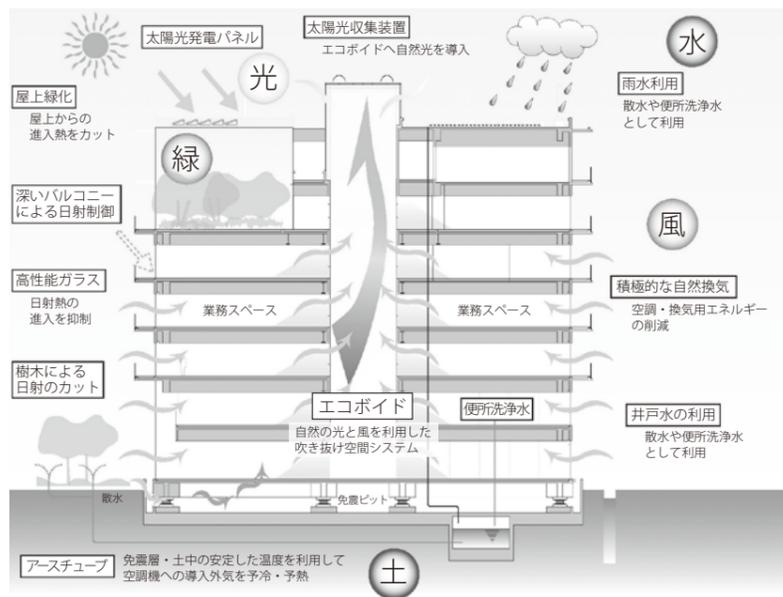
今月の情報ワイド

- 新庁舎設計の概要
- 人の心を傷つける行為
- 成人式の実行委員を募集

2010

6

③ 庁舎断面図



環境に配慮した先進エコロジー庁舎として自然エネルギー「光」「風」「水」「土」「緑」を積極的に利用します。

先進エコ庁舎による省エネ効果

- 光熱費を約30% (約1,500万円) 削減
- CO₂の発生量を約33% (約200t) 削減
- 太陽光発電 (50kW) で、執務室の4時間分の照明電力を発電
- 雨水利用で庁舎全体の水使用量を25%削減

防災拠点となる庁舎

免震構造により、地震の揺れを吸収し、施設機能を維持します。

④ 階層イメージ



※受動喫煙防止対策として新庁舎内は全面禁煙とします。

⑤ 建設スケジュール

- 22年度 北別館・本庁舎北側等解体工事 (22年11月着工予定)
- 23年度 庁舎本体工事
- 24年度 庁舎本体工事・外構等整備工事 (25年1月新庁舎運用開始)
- 25年度 外構等整備工事
- 25年8月竣工

⑥ 新庁舎概要

所在地	紀の川市西大井338番地
建築面積	2,050㎡
延床面積	13,500㎡
構造	免震構造 鉄骨造 (一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
階数	地上7階 地下1階(機械室)
高さ	34m
事業費	43億円(庁舎本体)

新庁舎設計概要

をお知らせします。



新庁舎のイメージ図

① 設計コンセプト

コンパクトで無駄の無いシンプルな庁舎

整形でシンプルな建物形状とすることで、建設コストの削減に努めます。また、更新性に十分に配慮して、維持管理コストを縮減します。

市民利用の立場に立った使いやすい庁舎

利用頻度の多い窓口部門を低層階に配置します。人にやさしいユニバーサルデザインを導入し、使いやすくします。

環境配慮を徹底した先進エコロジー庁舎

自然エネルギーを積極的に活用し、徹底した省エネルギーとCO₂の削減に努め、先進エコロジー庁舎を目指します。

災害時の防災拠点となる庁舎

大地震時に施設機能を維持できるよう免震構造を採用し、またあらゆる災害時にも施設機能を維持することができる防災拠点となる庁舎とします。

② 配置計画

- 新庁舎は、敷地(北別館跡)中央北東に寄せてコンパクトに配置し、周囲にゆとりある外部空間を残します。
- 新庁舎の南側を市民ひろば、西側を市民ガーデンとして整備し、みなさんの集いと憩いの場にします。
- 災害時の避難場所や備蓄品の提供などに対応可能な場として整備します。
- 南別館との間に渡り廊下を設け、2つの庁舎を1階と2階でつなぎます。



子どもを見守る「地域の力」

事件や事故を未然に防ぐため、子どもたちの登下校を見守るスクールサポーター。市内で、約430人が登録して、地域でさまざまな取り組みをしています。今回の特集では、青少年センターや、スクールサポーター活動のいくつかを紹介いたします。



青少年センターの役割

昨年4月に新設された、紀の川市青少年センター。現在、教員OB2人、警察官OB2人を含む5人体制で構成されています。

子どもの見守り活動はもちろん、補導活動、悩みを抱えている青少年や保護者への相談活動、非行の場を排除する環境浄化活動など、青少年の健全育成の推進・非行防止に努めています。

昨年の不審者発生数は40件

21年度の1年間で、センターに寄せられた「つきまとい」や「声かけ」などの不審者出没情報は、40件ありました。そして、その多くは登下校中の小・中学生の女子に対して発生し

ています。

そのため、平日午後2時30分の「下校時の見守りを呼びかける放送」に合わせ、センターの職員が、過去に不審者が発生した地域や寂しい場所を重点的にパトロールしています。統計上、人通りが少ない場所の方が、大事件につながる可能性が多いためです。

パトロールをしながら、子どもたちに、「気づいて帰るなあよ。危ない時は、大声で『助けて』って言うんや」と声をかけます。

子どもたちに防犯の大切さを伝え、いざというときは大きな声で助けを求めると、自分の身を守る方法を知らう。こういった防犯能力を育てる啓発活動を積み重ねながら、子どもたちを見守っています。

西貴志小学校区スクールサポーター「子ども見守り隊」の取り組み

引率下校↓辻見守り方式で隊員が15人から60人に

スクールサポーターとは、地域の学校のためにボランティア活動を行う地域住民のことをいいます。西貴志小学校区のスクールサポーターは現在約60人。ほぼ全員が月4回、自

宅付近の交通量の多い交差点に立ち（通称「辻見守り隊」）、児童の登下校を見守っています。

2年前までは、引率下校（子どもたちの自宅付近まで引率して帰る方式）だったので、時間的にも体力的にも負担が大きく、隊員数は伸び悩んでいました。しかし、負担が比較



毎日勤務の見守りロボット

毎日見守りができないため、不審者防犯対策PR用に、育友会・福祉委員会・民生児童委員会で協力して、「子ども安全パトロール中」と書いた「のぼり」を100本作り、「毎日勤務の見守りロボット」と名付けて通学路に立てました。

のぼりが破れていたり汚れていたりと、隙のある地域と思われる逆効果になるので、のぼりは各交差点のリーダーが責任を持って管理しています。

「このような地道な活動を続けていくと、地域全体が子どもに関心を持つようになるはず」

こう話すのは、隊長の小倉敏男さんです。小倉さんは、自身の経験から、地域の子どもの顔見知りになり、あいさつも交わすようになりました。「自分の子どもじゃないので関係ない」と思ってしまう。地域で子育てをするのが大切。それが不審者を減らす事にもつながるはず。児童の安全確保に向けた取り組みは、これからも進化し続けます。



◎紀の川市青少年センター
ひとりで悩まずに相談してください。
Tel.64・9888（土日祝・年末年始は休み）
午前8時45分～午後5時30分
貴志川町上野山256番地（丸山古墳隣）

変だと思ったら、すぐに助けを求める

パトロールは、不審者や事故を早期に発見したり、抑止の力を見せたりするものとして大変効果的ですが、万全のものではありません。

万が一、知らない人に声をかけられても、安易に反応しないでください。そして少しでも変だと思ったら、大人のところへ逃げて、学校の先生や保護者に教えてください。そういった情報をもとに、学校や警察と情報を共有しながら、子どもたちの安全を守っていきたくと思っています。

Interview



青少年センター長
森田和紀さん

Interview



西貴志小学校校長
高岸伸次さん

地域の知り合いを増やすことが重要

西貴志地区には、スクールサポーター制度が強く根付いていると思います。児童の安全を見守ってくれているのはもちろん、学校行事にも関わってくれる、なくてはならない存在です。

私は、セーフティーネットとは、地域の知り合いを増やすことだと思っています。子どもたちに「知らない人について行かない」と教えるよりも、「知っている人に付いて行ってもらいなさい」と教える方がはるかに教育的です。

「この辺を通る子は、みんな顔なじみ」

防犯は、地域と子どもとのつながりから

安全な遊び場であるはずの公園でさえ、子どもたちだけでは心配になる今の時代。少しでも安心して暮らしていくために私たちは何ができるのでしょうか。

公園の落書きやごみの放置などの秩序違反は、住民の防犯意識が低いと判断され、犯罪が起こりやすいと言われています。

これは裏を返せば、このような変化を住民が見落とさなければ、防犯力を高められるということです。

実際、犯罪が多発した地域で、なんとか犯罪を減らそうと、住民が目立つ服を着用し、声かけを徹底した結果、犯罪が大幅に減少したという事例があります。

「この地域での犯罪は割に合わない」
こう犯人に感じさせることが、最も効果的な防犯ではないでしょうか。



子どもたちの安全を願って毎日立っている
粉河小学校区の交差点で見守る
宮本哲男さん(75)

10年程前から、当時の粉河小学校の校長と近所だった縁で誘導を頼まれて、スクールサポーターを始めました。毎日、午前は6時45分～8時25分、午後は2時30分～3時30分まで、小学校の側のとんまか通りの交差点で、主に小さい子の安全を願いながら見守っています。雨の日は送迎の車が多くて、特に気を使います。もう日課になっているので、学校が休みの日は、逆に寂しいくらいですね。



子どもたちの命を守るために、誠意を込めて
田中小学校区の交差点で見守る
仲谷昌員さん(78)

老人会の会合で、「誰かやってもらえないか」という話が出て、自分で役に立つならやってみようと思い、始めました。この交差点(打田郵便局のある旧国道24号の交差点)は、交通量が多く、小学生、中学生の通学路にもなっています。朝は7時～8時、午後は2時30分～4時まで、毎日かかさず約3時間、子どもたちの命を守るために、誠意を込めて誘導しています。大きな事故が無いのが、一番うれしいです。



自分の孫を見守るつもりでやっている
田中小学校区の交差点で見守る
山中清次さん(73)

中谷さんから誘われたのがきっかけで、足かけ5年間、毎日かかさずスクールサポーターをしています。始めたときに1年生だった子は、もう5年生になりました。子どもたちはもちろん、保護者とも顔なじみです。毎日時間を作るのは難しい面もありますが、自分の健康にもなるとプラスに考えて、孫を見守るような気持ちでこれからも続けていきたいと思っています。



今回、紙面で紹介した子どもたちを見守る活動は、ほんの一部の取り組みです。他にもたくさんスクールサポーターや地域のみなさんが、地域の実情に合わせた安全対策に取り組んでいます。

これらは、学校・地域が一体化したものであり、不審者に「この地域での犯罪は容易ではない」と思わせることの出来る、非常に効果の高い防犯活動です。

子どもたちの安全は気になるけれど、スクールサポーター活動は時間的にちよつと無理...という人は、「子どもたちの下校時間に合わせて積極的に散歩に出かける」、「庭木の水やり・玄関前の掃除など生活行動を登下校の時間帯に合わせる」、「犬の散歩コースを通学路に合わせる」といったような、無理なくできる方法で、子どもたちを見守る習慣をつけてみてください。

犯罪から子どもたちを守り、安心して生活できるまちづくりは、地域の人々と子どもたちとのつながりから始まるはずですから。

9 7月の母子保健・予防接種

※対象児には、個別通知します
※会場はすべて本庁南別館です

- 4か月児健康診査
平成22年3月生まれ対象
7月14日(水)・28日(水)の午後
受付は午後1時～1時30分
 - 7か月児健康診査
平成21年12月生まれ対象
7月13日(火)・27日(火)の午後
受付は午後1時～1時30分
 - 10か月児健康相談
平成21年7月生まれ対象
7月8日(木)・9日(金)の午前
受付は午前9時～9時30分
 - 1歳8か月児健康診査
平成20年10月生まれ対象
7月16日(金)・30日(金)の午後
受付は午後1時～1時30分
 - 2歳6か月児健康相談
平成19年12月生まれ対象
7月6日(火)・7日(水)の午前
受付は午前9時～9時30分
 - 3歳8か月児健康診査
平成18年10月生まれ対象
7月15日(木)・29日(木)の午後
受付は午後1時～1時30分
- 【問い合わせ】健康推進課 (Tel 77・0829)

日本脳炎予防接種の一部再開について

平成17年5月から、日本脳炎予防接種の積極的な勧奨を差し控えていましたが、厚生労働省の審議の結果、22年度から3歳児(19年4月2日から20年4月1日生まれ)への接種の勧奨が再開されます。本年度は、新ワクチンの供給量に限りがあるため、1期対象者(生後6か月から7歳6か月)のうち、3歳児のみへの接種の勧奨を行います。新ワクチンの副反応として、軽度のADEM(急性散在性脳脊髄炎)や発熱、接種部位の腫れなどが報告されています。このことをご理解のうえ、接種してください。

【問い合わせ】健康推進課 (Tel 77・0829)

対象	接種について
3歳児 (平成19年4月2日から平成20年4月1日生まれ)	接種を希望する場合、予防接種協力医療機関に予約のうえ接種してください。
1期対象者 (生後6か月から7歳6か月) ※3歳児を除く	日本脳炎流行地域へ渡航するなど、日本脳炎に感染する恐れが高いと認められる場合は、接種可能です。
2期対象者 (9歳以上13歳未満)	厚生労働省が新ワクチン使用の有効性および安全性を調査中のため、現在、予防接種の実施ができません。
積極的な勧奨を行わない影響で接種機会を逃した人	現在、厚生労働省において、経過措置の検討中です。方針が決定され次第、広報紙などでお知らせします。

失敗しない！3kgやせる教室(全5回) 〈打田地区〉受け付けを開始します。

とき	内容	ところ
7月30日(金) 10:00～13:00	ヘルシーな食事の調理実習 ストレッチの実践	打田保健福祉センター
8月4日(水) 13:30～15:30	メタボの実態を知ろう 今年こそ失敗しないやせるコツの話	打田保健福祉センター
8月9日(月) 13:30～15:30	健康運動指導士による お腹の脂肪すっきり運動の実践	打田保健福祉センター
8月26日(木) 9:15～13:00	ウォーキング 健康バイキング(食事の適量を知る)	青洲の里
9月3日(金) 13:30～15:30	特別講師による講演会 「楽しく続ける健康づくり」	貴志川保健福祉センター

- 定員…20人
- 申し込み…7月22日(木)まで
- 打田地区以外の地区は、受け付け開始時期に広報紙でお知らせします。
※貴志川地区の受け付けは終了しました。
- 【申し込み・問い合わせ】健康推進課 (Tel 77・0829)

新型インフルエンザの相談

Tel 61・0020 岩出保健所
(平日午前9時～午後5時45分)

那賀休日急患診療所

Tel 77・6410
日曜・祝日・年末年始の午前9時～午後5時
小児は、↓小児救急医療ネットワークへ↓

小児救急医療ネットワーク

Tel 073・425・8181
平日夜間は午後8時～翌6時
土・日・祝日の夜間は午後7時～翌6時
休日昼間は午前10時～正午、午後1時～5時

夜間・休日の病院案内 (24時間)

Tel 073・426・1199 県救急医療情報センター
Tel 61・1791 那賀消防組合

夜間の小児医療電話相談

Tel # 8000 または Tel 073・431・8000
毎日午後7時～11時

休日歯科当番 (診療時間：午前10時～午後4時)

電話が繋がらない場合は、那賀消防組合 (Tel 61・0119) へ。

- 6/6 (日) 岩崎歯科医院 (Tel 62・9888)
- 13 (日) 藤田歯科医院 (Tel 77・6060)
- 20 (日) 金尾歯科医院 (Tel 62・1588)
- 27 (日) 山本歯科矯正 (Tel 64・3014)
- 7/4 (日) 西野歯科医院 (Tel 62・4556)

献血日程

- 6/15 (火) プライスカットオーズトリート井阪店 10:00～12:00
公立那賀病院 13:30～16:00
- 27 (日) 名手小学校 10:00～12:00 13:00～15:00
- 7/1 (木) オークワ粉河店 10:00～12:00
市役所粉河分庁舎 13:30～16:30

5月13日 子育て教室(2歳児)



5月13日 子育て教室(2歳児)



子ども手当の現況届

児童手当から継続して子ども手当を受給している人は、6月中に子ども手当現況届を提出しなければなりません。この届は、引き続き子ども手当を受けることができるかを判定する大切なものです。現況届の提出がない場合は、6月以降の子ども手当を受けることができません。

現況届の届出用紙は5月末に受給者あてに送付しました。記入後、子育て支援課または各支所保険福祉係へ提出してください。

※4月以降に新規認定請求書を提出し、認定を受けた人は、今年度に限り現況届の提出は不要です(用紙も送付していません)。

【問い合わせ】
子育て支援課 (Tel 75・3111 那賀分庁舎)

5月13日 子育て教室(2歳児)



7月の赤ちゃん広場・子育て教室

◎赤ちゃん広場…0歳児を対象に、月齢に合った赤ちゃんとのふれあい遊びの紹介や絵本のよみきかせ、お母さん同士の交流、赤ちゃんの体重測定や育児相談などをします。

◎子育て教室…1・2歳児を対象に、手遊びやリズム遊びをしたり、自然の中で身体を使った活動をしたりして、親子でたくさんの友達と交流します。子育ての情報交換や子どもの年齢に応じた育児・遊びを学び合う場にもなります。

申し込みは不要です。気軽に参加ください。ジュース・おやつ・おもちゃは持ってこないでください。

■赤ちゃん広場

- 0歳児(21年4月2日以降生まれ)
 - 7月5日(月) 貴志川・桃山地区 桃山保健福祉センター
 - 7月12日(月) 打田地区 本庁南別館
 - 7月26日(月) 粉河・那賀地区 那賀子育て支援センター
 - ※時間は午前10時～11時30分です。
 - ※母子手帳を持ってきてください。

■子育て教室

- 1歳児(20年4月2日～21年4月1日生まれ)
 - 7月8日(木) 桃山地区 桃山保健福祉センター
 - 7月16日(金) 粉河・那賀地区 B&G海洋センター(受付午前10時)
 - 7月23日(金) 貴志川地区 桃山保健福祉センター
 - 7月30日(金) 打田地区 打田プール
 - ※時間は午前9時15分～11時30分(7月16日以外)
- 2歳児(19年4月2日～20年4月1日生まれ)
 - 7月9日(金) 貴志川・桃山地区 桃山保健福祉センター
 - 7月14日(水) 粉河・那賀地区 B&G海洋センター(受付午前10時)
 - 7月29日(木) 打田地区 打田プール
 - ※時間は午前9時15分～11時30分(7月14日以外)

※親子とも、動きやすい服装で参加してください。
※名札、お茶、帽子を持参してください。
※日程などの変更や中止の場合は、市ホームページやメール配信サービス(<http://kinokawa.mail-dpt.jp/>から登録)でお知らせします。

【問い合わせ】
子育て支援課 (Tel 75・3111)
桃山子育て支援センター (Tel 66・0404 安楽川保育所内)
那賀子育て支援センター (Tel 75・2331 名手保育所隣)

22年度の介護保険料

介護保険制度は、公費(国・和歌山県・紀の川市)とみなさんに納めていただく保険料が財源です。

40歳以上64歳以下の方は、加入している医療保険料に介護保険料を加算して納付します。

65歳以上の方は、市が決定した納付方法(年金からの天引き・納付書での納付)で、一人一人が保険料を納付します。

6月中旬に、「平成22年度納入通知書(介護保険料額決定通知書)」を65歳以上の方に発送します。通知書には、保険料額や納付方法などを記載しています。

【問い合わせ】高齢介護課介護保険係 (Tel 75・5328)

介護保険料を滞納すると…

介護保険料を長期間滞納した場合、介護保険サービスの利用料金の支払方法が下記ようになります。

■1年以上滞納…いったん、サービスにかかった費用の全額(10割)を自己負担。介護保険で給付されるべき9割分の費用は、利用者の申請によって後日支給されます。

■1年6か月以上滞納…全額(10割)自己負担した費用の一部が滞納保険料に充てられます。介護保険で給付されるべき9割分の費用が、申請しても支給されなくなります。

■2年以上滞納…サービス利用料金を1割から3割に引き上げ。同時に高額介護サービス費などの支給が受けられなくなります。未納金額が多いほど引き上げ期間が長くなります

【問い合わせ】高齢介護課介護保険係 (Tel 75・5328)

介護予防教室「いきいき元気塾」

65歳以上の人を対象に、運動器の機能向上・栄養改善・口腔ケア・閉じこもり予防などをテーマに、居宅介護支援センターに委託し、教室を開催しています。動きやすい服装で参加ください。

- とき…6月9日(水) 午後1時～3時
- ところ…那賀保健福祉センター2階 多目的ホール
- テーマ…『楽しく過ごしましょう』

※前日までに栄寿苑居宅介護支援センターに申込みください。

【問い合わせ】栄寿苑居宅介護支援センター (Tel 75・6888)
／高齢介護課介護予防係 (Tel 75・5314 那賀分庁舎)

知っていますか? 地域包括支援センター

市内5地区
に設置

気になること、不安に思うことは、どんなささいなことでも、一人で抱え込まずに地域包括支援センターに気軽に相談ください。社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師・看護師が対応します。

- 介護や健康のこと…介護予防の方法／要介護認定の申請をしたい／身体の機能に不安がある
 - 権利を守ること…訪問販売の被害にあった／財産管理が不安／虐待にあっている人がいる
 - さまざまな相談のこと…近所のひとり暮らしの高齢者が心配／暮らしに不安を感じる
- その他にも安心して暮らしやすい地域づくりのため、関係機関や地域との連携や、ケアマネジャーへの指導や助言などを行っています。



打田地区の地域包括支援センター(本庁南別館)左から安積とし子さん、中田和美さん、満端孝幸さん。他に2人の職員(大崎小百合さん、松下こずえさん)がいます。「私たちが、介護予防のお手伝いをさせていただきます。お気軽に何でも相談してください。」

【問い合わせ】各地区の地域包括支援センター(電話番号は、20ページに掲載しています)



介護予防のススメ
「首の横から肩にかけての
ストレッチ(肩こり予防)」
今月のワンポイント

【解説】
前月号で紹介した深呼吸でリラックスしましょう。ゆっくりと息をはきながら首を横に傾け、肩に近づけましょう(左右)。10秒～20秒間傾け続け、ゆっくり首をまっすぐに戻しましょう。

●人の心を傷つける行為

【問い合わせ】人権啓発推進課
(Tel 77・0855 古和田会館)

公営ポスター掲示場で、差別落書きが見つかりました。 差別落書きは、人の心を傷つける重大な人権侵害です。

昨年11月10日、豊田地区に設置していた紀の川市長選挙公営ポスター掲示場(写真①)で、極めて悪質な差別落書き(写真②)が見つかりました。

問題処理委員会を設置し、再犯防止にむけて検討しました。

その結果、①今まで以上にパトロールを強化する、②すでに設置してある看板などを適切に管理する、③警察と連携を強化する、ことなどを決定しました。

また、人権啓発の一環として、市民のみなさんを対象に、より充実した研修会などを実施したり、人権作文を広報紙に掲載したりして人権意識の高揚を図ります。

人の心を傷つける差別落書きを発見した時は、人権啓発推進課へ連絡してください。



写真①



写真②

今回の差別落書きは、同和問題に関わる重大な差別事象だけでなく、特定個人に対する誹謗・中傷行為であり、決して許されるものではありません。

また、差別落書きは、人権侵害だけでなく、落書き自体がその対象物を損壊する行為であるため、器物損壊などの刑事罰の対象にもなります。

今回の差別落書きで、市は人権

●成人式の実行委員を募集

【問い合わせ】生涯学習課
(Tel 64・9163 貴志川分庁舎)

成人式の 企画・運営を やってみませんか？

平成23年1月9日(日)に開催を予定している成人式の実行委員を募集します。

記念すべき日が生涯の思い出になるように、「自らの手で、式の企画・運営を行う」のが、実行委員の役割。「おもしろそうやな〜」「いっぺんやっちゃるか!」という新成人のみなさん。ふるって応募ください。

■対象者

平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの人で、月1回程度開催する実行委員会と成人式の準備などに参加できる人

■募集人数…20人程度

■応募方法

生涯学習課 (Tel 64・9163) に電話で申し込んでください。

■募集期間

6月7日(月)～7月5日(月)
※平日の午前8時45分～午後5時30分

■その他

第1回実行委員会は、7月14日(水)午後7時から、打田生涯学習センターで開催を予定しています。

■実行委員って一体何をするの？

成人式に何をしたいのか考え、実行・運営していくのが実行委員です。当日は受付や司会などいろいろなことに参加していただけます。

ちょっと大変かもしれませんが、出席者全員の心に、そして何よりも自分の心に残る1日になるよう、成人式をプロデュースしてみませんか？

昨年の実行委員会の様子は、紀の川市ホームページ(生涯学習課のページ)に掲載しています。



●●生活

あき地の適正管理

あき地の管理に関する苦情が、最近多く寄せられています。

あき地（宅地や雑種地など、現在使用していない土地）に雑草などが茂ったまま放置していると、火災や犯罪、病原虫発生の原因となり、周辺住民の健康を害し、生活環境を著しく損ないます。

あき地の所有者や管理者は、周辺に迷惑がかかる前に、自主的かつ定期的に雑草などを除去してください。

【問い合わせ】環境衛生課
(Tel.64・2525 貴志川分庁舎)

●●案内

地籍調査の登記完了地域

上田井の一部地域の地籍調査の成果に基づく登記事務が完了しました。

完了した地域の小字名
■上田井(粉河地区)：大津田、東境、五拾石、祇園谷、大塚、桃ノ本、脇ノ嶋、川新田、松原(22年4月12日完了)

【問い合わせ】地籍調査課
(Tel.66・1100 桃山分庁舎)

救急車・消防車の緊急走行に協力を

救急車や消防車両は、赤信号でも優先的に進行したり、渋滞時には対向車線を

平成22年4月18日執行
龍王財産区議会議員一般選挙結果

任期満了による龍王財産区議会議員一般選挙は、届出による候補者が選挙すべき定数(20人)を超えなかったため、無投票となり、4月19日に開催された選挙会において、次のとおり当選人が決定しました。(敬称略)

届出順	氏名	年齢
1	宮本泰行	57
2	辻内隆秀	52
3	北田善昭	69
4	西山敬二	53
5	大東盛康	83
6	津河成和	63
7	下田壽信	62
8	三嶋克弘	65
9	江口雅夫	59
10	山本 勉	62
11	森下隆至	65
12	東中英人	57
13	奥 利雄	78
14	本田秀樹	60
15	村畑 弘	79
16	仲井 弘	78
17	妹背 博	70
18	木村栄作	60
19	松田善文	74
20	松浦康友	78

【問い合わせ】紀の川市選挙管理委員会
(Tel.77・0834 本庁)

商業・法人登記事務の取扱庁の変更

現在、和歌山地方事務局岩出出張所が管轄している、紀の川市の会社・法人に関する登記事務は、7月20日(火)から、和歌山地方事務局登記部門で取り扱います。

なお、次の事務は引き続き岩出出張所で行います。

○会社・法人の登記の登記事項証明書および印鑑証明書

書の発行
○会社・法人の印鑑カードの発行、再発行、廃止
○会社・法人の電子証明書の届け出
※取り扱い庁の変更による登記申請手続きなどはありません。印鑑カードはそのまま利用できます。
※不動産の登記事務は変更ありません。

【問い合わせ】和歌山地方事務局登記部門 (Tel.073・422・5131)

●●福祉

手話教室の事前サービス

研修の一環として、手話教室の開催を希望する介護事業所を募集します。

実施日や時間は相談のうえ決定します。

■対象：市内の介護事業所
■開催場所：出前サービス希望する介護事業所の施設内
■実施回数：全10回(1回1時間30分程度)
■募集期間：6月1日(火)～

18日(金)

■テキスト：厚生労働省発行「新手法教室入門」(1,200円)

【申し込み・問い合わせ】障害福祉課 福井 (Tel.64・2525 貴志川分庁舎) / 清水 (Tel.75・3111 那賀分庁舎)

心身障害児(者)の医療費助成制度

心身に障害のある人が、健康保険証を使って医療機関などを受診したときの費用の一部を公費で助成する制度です。ただし、保険適用外の治療費などは助成の対象外になります。

特定疾患、特定疾病、障害者自立支援医療(更生医療、育成医療、精神通院公費)などの公費負担医療制度が優先になります。

この制度の自己負担分(保険適用外は除く)を助成します。

■助成されないもの：保険適用外の治療費、入院時の差額ベッド代、食事療養費、

心身障害児(者)の医療費助成の更新

心身障害児(者)医療費受給者証(以下受給者証)は、毎年8月が更新時期です。更新申請(現況届)が必要なのは6月下旬に更新申請書用紙を送付します。

申請が必要な人
①受給資格の確認が必要な人(障害年金受給者など)
②社会保険または他市町村国民健康保険加入者
③22年1月2日以降に紀の川市に転入した対象者など

■提出期限：7月9日(金)
■申請場所：国保年金課(本庁) または各支所の福祉医療係 (Tel.77・2511)

【問い合わせ】国保年金課福祉医療係 (Tel.77・2511)

社医療担当
※所得制限限度額を超過している場合などで、助成要件に該当しない場合は、22年8月1日～23年7月31日まで、助成を受けることができません。

申請が不要な人
受給資格が明確な後期高齢者医療制度・紀の川市国民健康保険加入者は自動更新し、7月下旬に受給者証を送付します。

※受給要件として所得制限があるため、所得申告をしていない人は必ず申告してください。

【問い合わせ】国保年金課福祉医療係 (Tel.77・2511)

表彰

おめでとうございます(敬称略)

【春の叙勲】

旭日双光章/山本 尚 (貴志川町北)
瑞宝单光章/櫻井 勇 (上田井)

【問い合わせ】国保年金課福祉医療係 (Tel.77・2511 本庁)

「不法滞在・不法就労」の情報を

和歌山から不法滞在をなくするために

我が国の不法滞在者は、約12万8千人～13万6千人(平成21年1月1日現在)いるといわれています。

警察は、関係機関と連携しながら、外国人犯罪の温床となる不法滞業者や、不法滞在外国人を雇用する悪質な事業者などの取締りを強化しています。「不法滞在・不法就労しているのでは?」と思ったらどんな小さな情報でも構いませんので、岩出警察署、交番、駐在所まで連絡をお願いします。

【問い合わせ】岩出警察署 (Tel.63・0110)

●税金

農耕作業車も登録が必要で

軽自動車税は、一般にオートバイ・軽乗用車・軽トラックなどに課される税金ですが、農耕作業用自動車も小型特殊自動車として軽自動車税の課税対象です。

トラクター・乗用装置付きコンバイン・運搬車両などの農耕作業用自動車は、道路を走らなくても、申告をして標識(ナンバプレート)をつけなければなりません。標識をまだ付けない農耕作業用自動車の所有者や、新たに所有した人は、市民税課または各支所の市民生活係に届け出てください。

動車の車台番号・形式・排気量などの情報が必要です。くわしくは問い合わせください。

農耕作業用小型特殊自動車の年税額は、1,600円です。

【問い合わせ】市民税課 (TEL 77・2511 本庁)

●募集

太極拳教室

太極拳は、中国で生まれた拳法の一つです。緩やかに無理のない動きが、身体に適度な負荷をかけ、足腰の筋力が鍛えられ、内臓機能が活発になります。

■とき：6月29日(火)～7月27日(火) (毎週火曜日の計5回) 時間は午後7時30分～

9時

■ところ：紀の川市那賀総合センター

■対象：市内在住・在勤の人(高校生以上)

■定員：先着30人

■受講料：1,000円(傷害保険料含む)

■持ち物：室内用の靴・タオル

オル・着替え

■申込方法：6月15日(火)～25日(金)までに、受講料を添えて、紀の川市那賀総合センターに申し込み(土日を除く午前9時～午後5時)

【申し込み・問い合わせ】紀の川市那賀総合センター (TEL 75・2221)

アクアビクス教室

アクアビクスは、水の抵抗を利用した水中運動で、泳ぎが苦手な人でも安心して参加できます。水の浮力が、関節にかかる負担を軽減して、無理なく運動できます。

■とき：7月5日(月)～8月30日(月) (7月19日・8月16日を除く毎週月曜日の計7回) 時間は午後8時～9時

■ところ：那賀B&G海洋

センター

■対象：市内在住・在勤の人(高校生以下はのぞく)

■定員：先着30人

■受講料：2,000円(傷害保険料含む)

■持ち物：水着・タオル・着替え

■申込方法：6月15日(火)～25日(金)までに、受講料を添えて、紀の川市那賀総合センターに申し込み(土日を除く午前9時～午後5時)

【申し込み・問い合わせ】紀の川市那賀総合センター

職業訓練生募集

■募集コース

○電気設備科(8月開始) 6か月間

○CAD製図科(8月開始) 3か月間

■募集期間：6月11日(金)～7月9日(金)

※受講料は無料ですが、テキスト代などが必要です。

このほかにも、テクニカ

(TEL 75・2221)

ルメタルワーク、テクニカルオペレーション、ビル管理、環境計画などの訓練コースが定期的に開催されています。テキスト代・保険代など少ない負担で就職に役立つ専門的知識や技能を身に付けることができます。

【申し込み・問い合わせ】独立行政法人雇用・能力開発機構和歌山センター訓練課 (TEL 073・461・1532)

平成23年4月採用

市職員(保育士)の採用試験を実施します

■試験区分…行政職(保育士)

■採用予定人員…7人程度

■職務内容

市長部局において、一般行政事務のほか、主として保育業務に従事します。

■対象年齢と受験資格

昭和50年4月2日以降に生まれた人で、児童福祉法により保育士登録簿に登録されている人または、平成23年3月31日までに登録される見込みの人。※日本国籍でない人、地方公務員法第16条で職員になることができないと定められる人は受験できません。

■申し込み受付期間

6月17日(木)～25日(金)
※土日を除く、午前8時45分～午後5時30分まで

■試験申し込み用紙の交付

6月1日(火)～25日(金)までの間、人事課(本庁2階)と各支所で配布します(閉庁時を除く)。※郵便でも請求できます。封筒の表に『受験申込書請求(保育士)』と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号、縦33cm×横24cm程度の大きさ)を同封して、紀の川市人事課(〒649-6492 住所記入不要)あて請求してください。

■試験日/試験場所

第1次試験…7月25日(日)/貴志川中学校
第2次試験…8月28日(土)/市役所本庁(予定)

■試験内容

第1次試験…教養試験、適性試験、専門試験
第2次試験…作文試験、口述試験(集団討論・集団面接)

【問い合わせ】人事課 (TEL 77・2511 本庁)

有料広告

広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか(有料)

●夜間休日の納付・納税相談窓口

■木曜の夜間(午後8時まで、祝日をのぞく)
■第2日曜(午前9時～午後0時30分)
に、納付・納税相談窓口(本庁 収税課・市民税課・国保年金課)を開設しています。(国保税、固定資産税・都市計画税、市県民税、軽自動車税)
平日や昼間に来庁できない人は、利用してください。

●納期限のお知らせ 6月30日(水)

■市県民税(普通徴収) 全期前納分・第1期 (問い合わせ 市民税課 TEL 77・2511)
※第1期の納期限内に全期分(年税額)を一括して納付した場合に限り、前納報奨金を差し引いて納付できます(前納報奨金制度は平成22年度で終了します)。
■国民健康保険税 全期前納分・第1期 (問い合わせ 国保年金課 TEL 77・2511)
■介護保険料 全期前納分・第1期 (問い合わせ 高齢介護課 TEL 75・3111)

税金

●●募集

靱漕がんと農家の黒豆作業体験

紀の川市の南端の山あい、標高約400mの集落「ともがち」で黒豆の植え付け作業から収穫までの体験をしてみませんか。(全3回)

第1回目は6月19日(土)。この日は、黒豆の植え付け作業、竹細工作成、夕食を予定しています。夜にはキラキラ光るホタル観賞が待っています。

第2回目は10月16日(土)、第3回目は12月4日(土)を予定しています。2回、3回目には収穫と試食、またサツマイモ掘り体験や年末に向けて「しめ縄づくり」も予定しています。

他にもチヂミホウレン草の植え付け、収穫も計画しています。

参加費用や参加申し込みについて詳しくは、JA紀の里農業生活部生活相談課または農業振興課に問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】JA紀の里体験農業部会事務局 (Tel 77・7808) / 農業振興課 (Tel 73・3311 粉河分庁舎)

「紀の川」河川愛護モニターを募集

モニター期間：7月1日～平成23年6月30日(1年間)

サマージャンボ宝くじの発売!

今年のサマージャンボ宝くじは、億万長者が132人。(1等2億円×33本、2等1億円×99本) 発売期間は、7月7日～30日です。この宝くじの収益は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

■応募資格：紀の川付近(紀の川からおおむね5km以内)に住む20歳以上の日本人

■募集人員：3人(応募者多数の場合は抽選)

■謝礼：月額4,000円程度

■応募方法：官製はがきまたは電子メールに、①氏名/②年齢/③性別/④住所/⑤電話番号/⑥職業(勤務先)/⑦活動範囲の希望/⑧応募理由(紀の川についての感想など)/⑨過去の河川愛護モニター経験の有無を記載し、6月20日(日)までに、和歌山河川国道事務所河川管理課 (〒640-8227 和歌山市西汀丁16番地 ※電話)

第5回みんなのまちウォッチング

地域安全マップをつくらう

■とき：6月26日(土)午前9時30分～正午 ※雨天中止

■ところ：中貴志コミュニティセンターに集合

■内容：中貴志小学校区内を歩きながら、普段通っている道や遊んでいる所のあるなど、箇所を確認します。

■定員：小学生先着20人(3年生以下は保護者の同伴が必要)

■持ち物：タオル、水筒

■申し込み：中貴志コミュニティセンターに直接申し込み

●●催し

東貴志コミュニティセンター ほたるまつり

■とき：6月5日(土)午前10時～午後9時

■ところ：東貴志コミュニティセンター

■内容：ほたる鑑賞、模擬店、おばけ屋敷など

込み(月・火・祝日休館)。
【申し込み・問い合わせ】中貴志コミュニティセンター (Tel 65・1155)

今月のBU・RA・YO・RI

紀美野町出身のシンガーソングライター、小椋誠也さんのミニライブ

■とき：6月19日(土)午後3時～

■ところ：貴志川生涯学習センター エントランスホール

【問い合わせ】貴志川生涯学習センター (Tel 64・2273)

那賀B&G海洋センタープール 6月13日オープン!

■開館期間 6月13日(日)～9月20日(月)

■休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、7月20日(火)

■開館時間
◎午前10時～午後9時
→7/3・4・10・11、7/17～8/31
※ただし、正午～午後1時、午後5時～6時は休息時間
◎午後1時～8時
→上記以外の日

■入場料
高校生以上一般……………310円
中学生以下……………210円
5歳未満……………無料
※小学3年生以下は、保護者の同伴が必要です。

【問い合わせ】
那賀総合センター (Tel 75・2221)
那賀 B&G 海洋センター (Tel 75・5510)

きしゅう君の防犯メール

防犯情報、子どもの安全情報、交通関係情報、警察からのお知らせなどを、タイムリーかつピンポイントに提供します。*メール受信のために通信費が必要です。

■登録用メールアドレス
○パソコン
touroku@kisyuukun-ml.police.pref.wakayama.lg.jp

○携帯電話
touroku-m@kisyuukun-ml.police.pref.wakayama.lg.jp
(携帯電話用QRコード)→



【問い合わせ】
岩出警察署 (Tel 63・0110)

国家公務員採用Ⅱ種試験(高卒程度)

■職種：行政事務/税務/土木/農業土木/林業

■受験資格：①平成元年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた人

【問い合わせ】人事院近畿事務局試験係 (Tel 06・4796・2191)

※採用に関する詳しい情報は、人事院近畿事務局ホームページの採用試験情報に掲載しています。

はいだしょうこファミリーコンサート



NHK「おかあさんといっしょ」の第19代「うたのおねえさん」でお馴染みの、しょうこお姉さんが紀の川市にやってくる! 童謡・唱歌たっぷりのスペシャルコンサート!!

■とき…7月18日(日) 朝昼2回公演
朝の部…開場午前11時/開演午前11時30分
昼の部…開場午後2時/開演午後2時30分

■ところ…貴志川生涯学習センターかがやきホール

■入場券…2,000円(小学生以下は1,000円)
※1歳未満児で座席を使用しない場合、保護者1人につき1人まで無料

■入場券販売…6月12日(土) 午前9時発売
貴志川生涯学習センター(月曜・祝日以外) / 粉河ふるさとセンター(平日のみ)

【問い合わせ】貴志川生涯学習センター (Tel 64・2273)

困ったときの 相談

県民相談・交通事故相談などは「県民の友」
を見てください。また、社会福祉協議会が
行う心配ごと相談などは「福祉きのかわ」
を見てください。

■市役所本庁 TEL 77・2511
税金、住民票、戸籍、印鑑登録、国民健康
保険、国民年金、健康診断、母子手帳、地
域巡回バス、国勢調査、入札、上水道など

■粉河分庁舎 TEL 73・3311
農業、林業、観光、商業など

■鞆淵出張所 TEL 79・0001

■那賀分庁舎 TEL 75・3111
保育所、子育て教室、介護保険、介護予防、
障害者手帳、那賀地区のし尿収集など

■桃山分庁舎 TEL 66・1100
道路、河川、開発、市営住宅、下水道、地
籍調査など

■貴志川分庁舎 TEL 64・2525
小・中学校、幼稚園などの教育関係、成人
式、文化財、青少年健全育成、生涯スポーツ、
浄化槽、飼い犬、ごみに関することなど

新庁舎の建設準備に伴う 部署移転について

■7月 総務課・広報広聴課・国保年金課・
水道総務課・水道工務課・水道管
理課

■移転済み
廃棄物対策課・環境衛生課は貴志川分庁舎
へ、京奈和事務所は桃山分庁舎へ、政策調
整課・地域包括支援センター（打田）・社
会福祉協議会（打田支所）・財政課は本庁
南別館へ、庁舎建設準備室が西別棟へ、紀
の川くらしのネットワークが粉河分庁舎へ、
社会福祉協議会（打田支所）が南別館へ
それぞれ移転しました。

弁護士相談

■紀の川市弁護士相談
TEL 77・2511（市民課）
7月7日(水)午後1時30分～
桃山IT親子ホール2階会議室
（電話予約が必要 先着5人）
予約受付開始：6月23日(水)午前
9時～

行政相談

■紀の川市行政相談
TEL 77・2511（市民課）
総務大臣から委嘱された行政
相談員が行政全般についての相
談に応じます。どの会場でも相
談は受けられます。
○6月9日(水)午後1時～3時
粉河分庁舎3階E会議室

人権相談

■紀の川市人権相談
TEL 77・0855（人権啓発推進
課直通）
法務大臣から委嘱された人権
擁護委員が人権全般についての
相談に応じます。どの会場でも
相談は受けられます。
○6月9日(水)午後1時～3時
粉河分庁舎3階E会議室
○7月14日(水)午後1時～3時
那賀総合センター2階会議室

○8月11日(水)午後1時～3時
貴志川保健福祉センター2階
相談室

高齢者

■紀の川市地域包括支援セン
ター
TEL 78・3314 打田
TEL 73・6060 粉河
TEL 75・3601 那賀
TEL 66・3013 桃山
TEL 64・0331 貴志川
平日の午前8時30分～午後5時
30分
地域包括支援センターは、高
齢者の健康の維持、向上や安心
できる生活のための支援をしま
す。

子ども

■市役所子育て支援課の家庭児
童相談
TEL 75・5307（那賀分庁舎内）
平日の午前8時45分～午後5時
30分
■子育て支援センターの子育て
に関する相談
TEL 66・0404（桃山子育て支
援センター）
TEL 75・2331（那賀子育て支
援センター）
■小児成育医療支援室
TEL 073・441・0826（県立
医科大学小児成育医療支援室）
子どもの発育・発達、子育て
の悩み、学校での問題などの相

談に応じます。
平日の午前9時～午後5時
■子どもと家庭の電話相談
TEL 073・447・1152
平日の午前9時～午後8時／
土、日、祝日午前9時～午後4
時30分

■子どもの人権110番 和歌
山地方務局人権擁護委員室
TEL 073・425・2704
いじめや登校拒否、虐待な
ど、子どもの人権にかかわる
問題について電話相談に応じま
す。月～金曜日
※休日の小児医療電話相談と、
夜間・休日の病院案内は、8ペー
ジに記載しています。

こころ・からだ

■身体・知的・精神障害に関す
る相談と不登校・ひきこもりに
関する相談
TEL 78・2808（麦の郷 紀の
川・岩出生活支援センター）
平日の午前9時～午後5時
■働くことに不安がある人の相談
TEL 073・427・3500（若
者サポートステーションわかやま）
月～土曜の午前9時～午後5時
○毎月第2火曜日の午前10時～
午後3時まで、打田生涯学習セ
ンター学習室1で個別出張相談
会を開催しています。
■こころの健康相談
TEL 61・0021（岩出保健所）
精神科医と精神保健福祉相談
員などが相談に応じます。

■障害者の相談
TEL 073・445・7314（子
ども・障害者相談センター）
身体や知的障害のある人に関
する相談に応じます。

■精神障害者の相談
TEL 0737・52・3221（県
立こころの医療センター内）
毎週火曜日の正午～午後3時
まで、和歌山県精神障害者家族
会が、同じ悩みを持つ家族とし
て相談に応じます。

就職

■職業相談 紀の川ワークサロ
ン（ハローワーク和歌山）
TEL 65・3435
豊富な経験を持つ職業相談員が
相談に応じます。
平日の午前9時～午後5時

消費生活

■紀の川くらしのネットワーク
架空請求やクーリングオフ（契
約の解消）の相談に応じます。
TEL 73・3468（粉河分庁舎3
階くらしの窓口）
毎週水曜の午後1時～3時

■消費者問題の相談
TEL 073・433・1551（県
消費生活センター）
平日の午前9時～午後5時
日曜の午前10時～午後4時も電
話で相談に応じます。

女性

■女性相談
TEL 073・435・5246
（県男女共生社会推進センター）
○面接相談は、月～土曜日午前
9時～午後5時30分（電話予約
必要）
○電話相談は午後8時30分まで
○女性弁護士による相談
とき：6月17日(木)、30日(水)（電
話予約必要）
■女性に対する暴力の相談
TEL 073・445・0793（県

その他

■自動車保険請求相談
TEL 073・431・6290（自
動車保険請求相談センター）
○常設相談は、月～金曜日
○弁護士による相談は、毎月第
2・第4木曜日午後1時～4時
（電話予約必要）
※相談のページの「平日」と
は、祝日を除く月曜日～金
曜日のことです。

21 暮らしの情報
ごみ（廃棄物対策課TEL 64・2525）
■粗大ごみの収集依頼 TEL 64・0530
■打田美化センター TEL 77・4804
■粉河クリーンセンター TEL 73・5705
■那賀アメニティセンター TEL 75・4001
■貴桃クリーンセンター TEL 67・0022

生涯学習・生涯スポーツ

■生涯学習課 TEL 64・9163
■生涯スポーツ課 TEL 64・9164
■打田生涯学習センター TEL 77・3140
■粉河ふるさとセンター TEL 73・3312
■那賀総合センター TEL 75・2221
■桃山会館 TEL 66・2288
■貴志川生涯学習センター TEL 64・2273

警察・消防など

■岩出警察署 TEL 63・0110
■那賀消防組合本部 TEL 61・0119
■岩出保健所 TEL 63・0100

編集後記

一般の人が漢字を使う時の目安として定められた「常用漢字表」が、初めて改定される見通しです。196字追加、5字削除で、計2136字になります。追加されるのは、主によく使われているのに漏れていた「嵐」「柿」「誰」などの漢字。逆にあまり使わない「匆(もんめ)」などは削除されるそうです。

広報紀の川では、用字用語の指針が掲載された「記者ハンドブック」という本を参考にしながら、独自のルールを定め、分かりやすく読みやすい表記になるように努めています。常用漢字が増えても、読むのが難しいと思われる場合は、これからも積極的に読み仮名をつけていきたいと考えています。ところで、画数の多い漢字というと、どういう文字が思い浮かびますか？今回常用漢字に追加された「鬱鬱(ゆううつ)」の「鬱」は29画。手元にある辞書で一番画数の多い字は、「麤(そ)」(「鹿」が3つ)で33画でした。

ちなみに、大漢和辞典で最大画数の漢字は、コチラ。→「龍」が4つで64画、読みは「テツ、テチ」で、「言葉が多いさま」という意味です。そして、画数最大(?)の漢字は、な、なんと84画という想像を絶する画数の「𪛗」。←この字。日本人の苗字で、「たいと」と読むらしいのですが、実在する(していた)のかどうかは、全く不明だそうです。上には上があるものです。(byてつ)

龍龍龍

雲雲雲
龍龍龍



開館時間…打田・桃山図書館は午前9時30分～午後6時まで
粉河・那賀・貴志川図書館は午前9時30分～午後5時30分まで

2010年は、国民読書年



じゃあ、読もう。

文化財



わたしのまちの文化財

開館状況

6月

5(土)	☺	☺	☺	☺	☺
6(日)	☺	☺	☺	☺	☺
7(月)	☹	☹	☹	☹	☹
8(火)	☺	☹	☹	☹	☹
9(水)	☺	☺	☺	☺	☺
10(木)	☺	☺	☺	☺	☺
11(金)	☺	☺	☺	☺	☺
12(土)	☺	☺	☺	☺	☺
13(日)	☺	☺	☺	☺	☺
14(月)	☹	☹	☹	☹	☹
15(火)	☺	☹	☹	☹	☹
16(水)	☺	☺	☺	☺	☺
17(木)	☺	☺	☺	☺	☺
18(金)	☺	☺	☺	☺	☺
19(土)	☺	☺	☺	☺	☺
20(日)	☺	☺	☺	☺	☺
21(月)	☹	☹	☹	☹	☹
22(火)	☺	☹	☹	☹	☹
23(水)	☺	☺	☺	☺	☺
24(木)	☹	☹	☹	☹	☹
25(金)	☺	☺	☺	☺	☺
26(土)	☺	☺	☺	☺	☺
27(日)	☺	☹	☺	☺	☺
28(月)	☹	☹	☹	☹	☹
29(火)	☺	☺	☹	☹	☹
30(水)	☺	☺	☺	☺	☺

7月

1(木)	☺	☺	☺	☺	☺
2(金)	☺	☺	☺	☺	☺
3(土)	☺	☺	☺	☺	☺
4(日)	☺	☺	☺	☺	☺

☺=開館 ☹=休館

打田図書館 (Tel. 78・2010)
粉河図書館 (Tel. 73・3312)
那賀図書館 (Tel. 75・3111)
桃山図書館 (Tel. 66・9678)
貴志川図書館 (Tel. 64・4614)

夏のレジャーなどの準備に、ぜひ御一読。

図書名/出版社名/所蔵図書館名



■『新版 関西キャンプ場ガイド』
山と溪谷社/打田・貴志川図書館
京阪神、北近畿、琵琶湖・若狭、吉野・十津川、南紀・伊勢・志摩のキャンプ場を紹介。ディキャンプ&バーベキュー施設、県別早見便利表なども掲載。

■『道の駅完全ガイド '09～'10』

日本出版社/打田図書館
近畿・東海・北陸・中国・四国の道の駅全335駅を案内。ドライブ途中に立ち寄りたいたいお楽しみスポットが満載。



■『熊野古道 ガイド・ニッポンの世界遺産』
ダイヤモンド社/全図書館
おすすめ中辺路ルートモデルプラン&ルートガイドのほか「熊野古道」を大特集。田辺名湯めぐり、うまいもの探訪、田辺周辺なども紹介する。

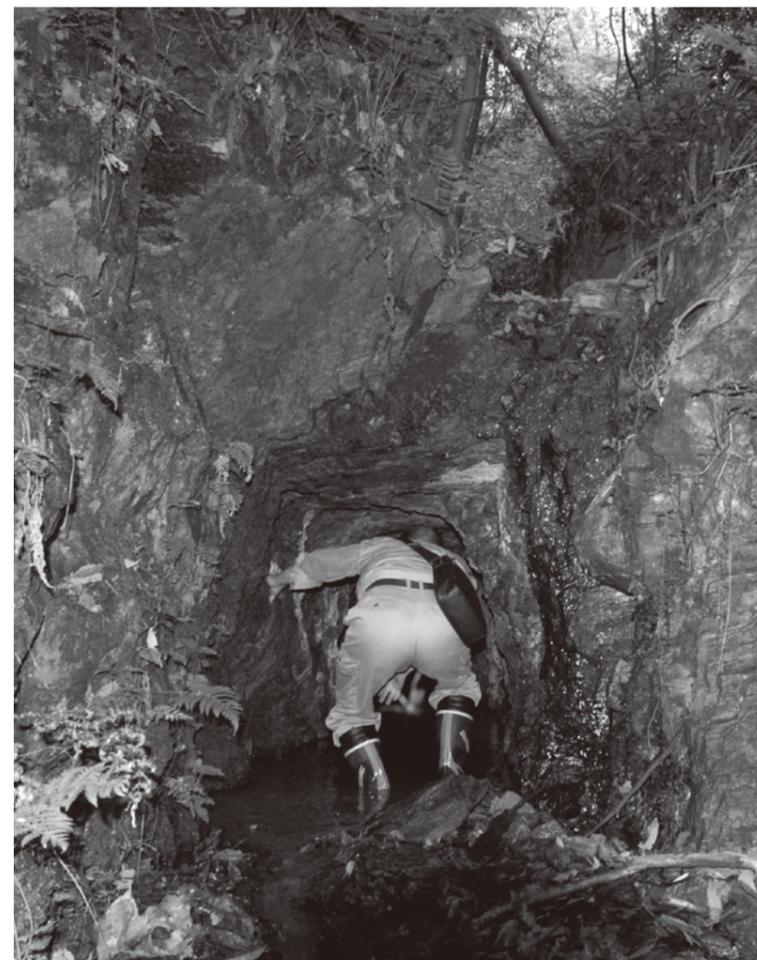
■『のらくら 関西編』

京阪神エルマガジン社/打田図書館
どっかお出かけしたい気分、歩いてまわれる23エリア。



■読み聞かせの予定

打田図書館	6月13日(日) AM 10:30～	おはなしのくに (こども向け)
	6月18日(金) AM 9:45～	おはなしのくに (赤ちゃん向け)
	6月27日(日) PM 2:00～	おはなしはらっぱ (こども向け)
粉河図書館	6月19日(土) PM 1:30～	よみきかせのかい
那賀図書館	6月26日(土) AM 10:00～	おはなしれっしゃ
桃山図書館	6月16日(水) PM 2:00～	赤ちゃんみらい号
	6月18日(金) PM 3:30～	こどもみらい号
貴志川図書館	7月4日(日) AM 10:00～	おはなしのへや



村民の水確保に生命をかけた村長

わたしのまちの文化財その③ トンネル池と隧道水路

紀の川という大水源の恩恵を受けているのは、川に沿った平地です。標高50m以上の起伏の多い紀の川両岸の台地は、昔から水問題の深刻な所でした。そのため、水資源の確保に古くから生命をかけ、私財を投じる人々が紀の川沿いにも見られました。およそ100年前の明治

44年(1911年)、調月村長となった坂本文三郎もその一人でした。同村「上げ地区」の数十町歩の田は、近くの増田池が最後の頼りでしたが、田植えの後日照りが続けばこの溜め池の水もすぐに使いいきり、村人たちの水争いが頻繁に起こっていました。坂本村長は悩みぬいた

末、増田池の水不足を解決するため、新しい池づくりとその築堤工事、そこから水を導くためのトンネル掘削工事を計画しました。具体的には、増田池の南、愛宕峠を越えた山田川に注ぐ谷をせきとめて、新しい池(トンネル池)から調月側へ100mのトンネルを掘る工事です。

当時、調月と貴志川一帯は滑石がよく出たので、村内には土木工事にたずさわる人たちが多くいた事が幸いし、工事の大きな力になりました。トンネルは、上手と下手の両側から掘削しました。しかし、予想外に硬い地盤で難工事だったため、工事が逃げ出すなどの理由で遅延し、資金も底をつきました。そのうえ、さまざまな妨害工作にも遭遇するなど、工事は大変難航しました。坂本村長はどうとう自分の全私財を支払いに充て、着工から8年、悲願の工事は完成しました。調月の「上げ地区」の農民は、これ以降、水不足の悩みから開放されました。村民の水確保に一代を捧げ、昭和42年、93歳で亡くなった坂本文三郎の偉業を伝える自然石の功績碑が、調月東部の市道脇に建てられています。

ある母の手紙

第4回 (5回シリーズ)



神徳さとみさん

現在、岩出市内のグループホームで生活し、きのかわ共同作業所で就労している神徳さとみさん(34)。小学校時代、同級生たちに理解してもらうためにさとみさんの母が25年前に書いた手紙を連載しています。病名など今と当時で表現が違う場合に限って本文を変更しています。



ました。

それと同時にこんなにおともだちや先生方に世話をかけていること、これでいいのかなあという思いもしばしばです。こんなこと困るな、嫌だなと思うことがあったら教えてください。

7 いま、家でどんなことをしているか

体の調子が良い時(この時間がおともだちより、ずっと少ないので困るのですが)何回かやったことがあって、自分でも自信の持てるようなお手伝いは言わなくてもしてくれま

す。 せんとく物を入れたり、上手じゃないけど たたんでみんなの引き出しに片付けたり、食

まだまだ何回か逆戻りしなくてはならないでしょう。だけど、1回目より2回目、2回目より3回目と前より少ない時間で思い出していくだろうと思えるようになりました。 もうひとつは体のことです。今年になって4回も肺炎で入院してしまいました。強い体を作る方法はないものかと探していましたら知り合いの人が食事療法というのを教えてくれました。

白いごはんをやめて、玄米ごはん、朝と夕食に必ず野菜のジュース、甘い飲みものやお菓子はやめて、黒砂糖やハチミツをかわりに使います。 大豆や海藻やごまなどを毎日食べるように

のことでした。

お風呂のあと足に水をかける、とか、朝起きたら窓を開けて体操をするとかもあります。これで学校を休まない体になったら最高です。今年の運動会前も、まるでオリンピックにでも出場するように体の調子を整える方法を工夫しました。野菜ジュースを1日に3杯、眠る2時間前に足のたんれん、といった調子です。

そんなわけで、もうちょっと、体の調子が整うまで、楽しみにしていた学校給食もおあずけにすることになりました。

(次号に続く)

- もくじ
- 1 生まれた時のこと…3月号
 - 2 歩ける、話せる…3月号
 - 3 闘病生活…4月号
 - 4 さあちゃんと弟のこと…5月号
 - 5 さとみはたくさんの人のおかげで、今、生きています…5月号
 - 6 池田小学校へ通う…今月号
 - 7 今、家でどんなことをしているか…今月号

6 池田小学校へ通う

養護学校から池田小学校へかわりたいと、お願いしたら、校長先生と、町の教育委員会の人が、さとみの様子を見に養護学校まで出かけてくださいました。

ちょうど給食のお当番をしているさとみに出会うって安心されたようでした。池田小学校のおともだちは、勉強時間も、内容もずいぶん違うけれど、毎日、少しずつでも歩いて通えるところということで、受け入れてくださることになりました。

べた自分の食器を洗ったりなどです。 調子の悪いときは、どんなに言ってもダメですが。

算数の足し算、引き算の練習もしています。1年ほど前に、四角い紙をいくつも使って1+1や6+3をした時は、何とかできていました。それでこの間、久しぶりに数字だけでやってみようと思ひ、聞いてみると「1+1+6」と言われてしまいました。その日は、何べんやっても1+1+3とか1+1+5とかしか言いません。私の方もだんだんおかしくなって「こんなことも忘れたん?」「何で分からのアホかいな」と言っていました。 あー、絶対に言っではいけないことは親の私が言っしまいました。しょげていると、

チャイムで行動することも、集会も、運動会も、何もかも初めてのことでした。

「オトモダチイッパイ」と生き生きして帰ってくるさとみを見てみると、池小にかわるかどうかで2カ月ほど夜も眠れないほど悩んだのがウソのようでした。 おしゃべりも、なわとびも、鉄棒も、おともだちのマネをしながら、少しずつ上手になってきています。

3年生になって、親学級へ行く時間が増えました。みんなと同じ勉強ができるかどうか、ちょっと心配です。

一人ぐずぐずいたりしてないかな、みんなのじゃまになってないかなとか。 鼻に指を入れたり、ふざけたりしてないかなとか・・・

ついこの間、KちゃんやRちゃんが交代でさとみの相手をしてくれるので、早朝マラソンの距離が他の人より少なくなってしまったということを知りました。

おともだちのそんなやさしさに胸が熱くなりました。私が子どものころ、そんなにまですることがあったらどうかと恥ずかしくなり

さとみが「アホっていうたらあかん」とニコッとしながら言いました。 ごめんね、ごめんね、その日は完全に私の負けでした。

次の日、方法を変えてみました。赤い花と黄色い花と1つずつ、あわせて何本? そうしたらすぐ「2」と答えが返ってきました。 四角い紙でもやってみました。やっぱり「2」とできました。

ずいぶん逆戻りだけれど、数字だけの計算には、まだ早すぎたようでした。 それから2つのさいころの目を足してみたり、積み木をボウリング玉みたいに立てて、倒してその数を計算したりしてみました。するとこの間ひょこっと4+4は8と言えました。

★さあちゃんの母が語る、あと一言 『学校のこと』

中学から高校までは高野口にある養護学校に通うことになりました。体力的に大変心配しましたが、今までお世話してもらったのが、お世話してあげられる子になれる場面があること、授業のスピードもゆっくりで楽しい経験がたくさんできることなどで逆に体力もついてきました。あんなに弱々しかった子が、運動会や修学旅行もこなせるようになりました。

学校や友達の存在がこんなに子どもたちの生きる力を育てるのだと改めて思いました。

支援学校…さとみさんが池田小学校卒業後に通ったきのかわ支援学校(当時養護学校)は、橋本市高野口町にあります。知的障害者と肢体不自由者を対象とした学校で、小学部・中学部・高等部、合わせて12年の課程が設けられています。

紀の川市内には、支援学校がありません。支援学校への通学を希望する児童・生徒は、きのかわ支援学校や紀伊コスモス支援学校(和歌山市弘西)にバスで通学しています。その数は、小学・中学・高等部合わせて約80人。また、地域の学校への就学を希望する人のために、市内12の小学校と4中学校に特別支援学級が設けられています。(知的障害者を対象とした平成20年度の学級数。県ホームページから)知的障害者・肢体不自由者だけでなく、県内には、視覚障害者・聴覚障害者・病弱者を対象とした特別支援学校がそれぞれ設置されています。



■新種のシャリンバイ「ペリドット」

道路の分離帯や公園などで幅広く植えられている緑化樹シャリンバイ。ペリドットは、桃色の花をつける紅花シャリンバイの新種です。桃山町調月の山下文吾さんが発見し、3月に品種登録が完了しました。新芽の色が宝石のペリドットに似ているのが名前の由来。従来品に比べ花数が倍以上あり、芽吹きが良く病害に強いのが特徴です。山下さんは、「紅花シャリンバイといえばペリドットと言われるくらい市場に流通させたいですね」と話してくれました。



■空飛ぶ鯉のぼり 5/4

竹房橋の上空に突如出現した、色とりどりの鯉のぼり。パラグライダースクールのインストラクターたちが、こどもの日に関連して企画し、10匹(?)が一斉にテイクオフしました。紀の川を眺めながら、自由に飛び回る鯉のぼりたち。本当に空を泳いでいるようです。この珍しい光景に、河川敷で遊んでいた子どもたちも大はしゃぎ。こどもの日を目前に、空からのうれしい贈り物になったことでしょう。(写真：紀の川フライトパーク提供)



■山中さんちのトマト 5/12

「切畑に旨いトマトがある」との情報を聞きつけ、早速、調査に出動しました。噂のトマトは、「山中さんちのトマト」。酸味・におい・味のバランスが絶妙で、すっきりとした昔なつかしい味わいのトマトです。選果作業中の山中さん夫婦に話を伺いました。「毎日、温度や水などトマトの健康管理は大変ですが、レストランのオーナーや遠くから来てくださるお客さんの『おいしい』の一言が一番うれしい」そうです。収穫はこれからが本番です。



■平池緑地公園の「大賀ハス園」

平池緑地公園の野鳥広場の両側に、2つの大賀ハス園が完成しました。ハス園は、2つ合わせて約900㎡。3月に青洲の里から分根した大賀ハスを現在育成中で、3年後にハス園一杯の開花を目指しています。大賀ハス園のほか、2号古墳前に噴水を新設し、今は午前7時と午後5時から1時間ずつ稼働しています。4月26日午前11時半頃、ハス園のお披露目が終わった直後に、めずらしい逆さまの虹のような筋が2本現れました。幸先の良いスタート!?



■紀の川市で宝さがし

eo 光テレビのインターネット動画配信番組、関西動画 NEWS「街角トレジャーハンター」の取材が市内で行われました。

たま駅長、紀の川ふるふる娘の歌、桃りゃんせ夢工房、じゃこ寿司、青洲の里、粉河寺などが、eo 光テレビや web 上で紹介されます。

上写真でVサインをしているのは、パラグライダーを体験した、リポーターの山本愛子さん。取材後に「紀の川市は、とてもきれいな街ですね。そして市民の方がとても暖かく接してくれる良い街でした」と感想を話してくれました。

「街角トレジャーハンター」で検索してみてください。知っている人が映っているかもしれませんよ～!



長田保育所の年中・年長の子どもたちが全員で「紀の川ふるふる娘の歌」を合唱しました。カメラに向かって「はいポーズ」

龍門山



龍門山縁起絵巻その③

朝廷へ

このことが地方の役人から、朝廷にまで伝えられました。

「粉河町のなりたち」から

この絵巻を描くにあたって、満田さんは和歌山出身の日本画家の大家、下村観山（しもむらかんざん）を意識したといえます。

下村観山は能楽家の家に生まれ、江戸から明治に時代が変わり、紀州候のおかかえだつた下村家は、家禄を失い東京に移ります。観山は、8歳で狩野芳崖（かのうほうがい）に弟子入りします。その修行は武道と言ってもいいほど厳しいもので、1年目はひじをつかず、ひたすら直線を引く、2年目にはひたすら曲線を、といったものだったそうです。あらためて下村観山の作品を調べた満田さんは、観山と能が深く結びついていることに気付かされました。

場面構成や細部の正確さ、絵画における

空間の使い方は能舞台の緊張感を知る観山ならではのようです。「熊野観花（ゆやかんか）」という作品には、牛車、姫君、町の人の配置に、能舞台のシテ・ワキ・ツレの構成が見事に生かされています。

龍門山の作品を発表することで、下村観山や川端龍子（かわばたりゆうし）とあった、和歌山出身の芸術家に再びスポットライトが当たれば、と満田さんは話します。

さて、満田さんも下村観山もその系譜をたどっていくと木挽町（こびきちちょう）狩野派の流れをくんでいます。狩野派のルーツは室町時代まで、日本画の歴史は、奈良時代までさかのぼり、鎌倉時代には日本画の画法はほぼ確立しました。満田さんがこれほど、日本画のルーツに詳しいのは、イタリアで美術を学んだことが大きく影響しています。

そのイタリアでのエピソードはまた次回に。



満田慧峰さんの作業机の一部